

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 2 部門第 5 区分  
【発行日】平成 17 年 6 月 16 日 (2005.6.16)

【公開番号】特開 2002-87164 (P2002-87164A)  
【公開日】平成 14 年 3 月 26 日 (2002.3.26)  
【出願番号】特願 2000-275111 (P2000-275111)  
【国際特許分類第 7 版】  
    B 6 0 R     3/02  
    A 6 1 G     3/00  
【F I】  
    B 6 0 R     3/02  
    A 6 1 G     3/00     5 0 1

【手続補正書】  
【提出日】平成 16 年 9 月 14 日 (2004.9.14)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

車両から地上にスロープを下ろし、車椅子等の出し入れを可能にするスロープ装置において、前記スロープを構成するフロア部材を前記スロープの展開方向に交差する方向に複数個に分割し、隣り合う前記フロア部材の互いに対向する端面に、互いに係合可能な係合部を一体的に設けたことを特徴とする車両用スロープ装置。

【請求項 2】

車両から地上にスロープを下ろし、車椅子等の出し入れを可能にするスロープ装置において、  
前記スロープは、前記スロープの展開方向に垂直な方向に延在する複数のフロア部材が構成されており、  
隣り合う前記フロア部材の互いに対向する端面に、スロープの表面に垂直な方向に互いに係合可能な係合部を一体的に設けたことを特徴とする車両用スロープ装置。

【請求項 3】

前記フロア部材は中空形状に成形されており、前記スロープの表面側に位置する前記フロア部材の表面に、前記フロア部材の長手方向に延びる滑り止め用の突起部を一体的に設けたことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の車両用スロープ装置。